



田崎廣助 《秋の果物》 1955年 73.0×90.7

田崎廣助(1898-1984)は“阿蘇の田崎”とも異名をとり、雄大な山岳風景を力強い造形と明快な色彩によって描いた画家として知られています。

1932年洋画家としてさらなる研鑽を積むべく渡欧。

帰国後は、主題に松を選び「東洋の心」を軸とした、油絵による日本の美の追求をはじめます。

本展では、1950年代に盛んに描いた静物画に着目します。

田崎の静物画には、西洋美術の受容をみることができ、その造形的工夫は、のちの独自のスタイルを確立した山岳風景へと繋がっていくこととなります。

日本人の美意識に触れる作品を通じ、田崎の新しい魅力を感じていただければ幸いです。

# 山岳画家が 描いた 静物画

常設展示入替

2021年11月16日[火]から開催

開館時間 = 9:00—17:00(入館は16:30まで)  
休館日 = 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始  
入館料 = 無料  
駐車場 = 無料(八女市役所立花支所駐車場をご利用ください)

八女市田崎廣助美術館

福岡県八女市立花町原島108-1  
TEL 0943-24-8304